

## コリント人への手紙第一 第5章 17節

「だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく造られた者です。古いものは過ぎ去って、見よ、すべてが新しくなりました。」

だれでも、と招くみことばがある。人種、国籍、性別、言語、年齢、家系、育ち、能力、実績、他のどのような属性に関係無く、だれでも、と呼び掛ける。分断された社会、世界で争いが止むことなく、惨劇が続くなかで聞こえる、だれでも、の招きである。

招きは、招きに応答する者の今と将来を変える。応答する者の想像をはるかに超える変化が起こる。それは、招いてくださるキリストのなかに入るからである。招かれるまま、ただキリストのうちへと入らせていただく。それだけで、その人は新しく造られた者となる。それ以前に身につけたあらゆる属性が剥ぎ取られる。そして、新しさを身につける。それも、自分で着こなす新しさではなく、招いたくださったキリストによって造られる新しさに生きる。

古いものは過ぎ去った。それらが足を引っ張ることはない。それらが足手まといになることはない。見よ、と造られた新しさに向けさせる。キリストが造ってくださる新しさに目を向けさせる。すべてが新しくなったとの宣言を身にまとい今と将来に生きる者とされた。だれでも、生かされる新しさがある。

2022年10月10日